

中学校給食について

1 検討の経緯

中学校給食の導入及び実施に関する検討については、平成 26 年 3 月からはじまり令和 2 年 1 月まで、3 回にわたる児童・生徒及び保護者を対象としたアンケート調査の実施や給食検討委員会、議会特別委員会、議会常任委員会、教育委員会、総合教育会議などで検討、協議を行うとともに、令和元年 11 月には、給食施設等調査業務委託を執行し、令和 2 年 5 月末日、当該調査業務委託の調査報告書が提出されたところです。

2 具体的な検討

令和 2 年 1 月に実施したアンケート調査は、児童・生徒及び保護者を合わせて 1,851 人に調査用紙を配布し、1,527 人から回答をいただき、回答率は 82.5% となったところです。

調査結果は、給食実施に対して回答者全体の 82.6% が賛成、17.4% が反対となり、児童・生徒での賛成は 57.8%、保護者での賛成は 93.9% となりました。

このようなアンケート調査結果を受け、児童・生徒における賛成の比率が、全体の賛成の比率に比べて低いものの、自校調理方式で、完全給食を実施することに理解を得られたものと考えております。

今後は、栄養士の任用、調理員の確保、アレルギー対策、日課の変更などの課題を解決しながら、給食実施に伴うランニングコストや事業費の精査を行い、給食施設等調査業務委託の調査報告書を基に、実施に向けて、中学校敷地内に給食施設を整備する方法で、更なる検討をしてまいりたいと考えております。

3 給食施設等調査業務・調査報告書概要

中学校敷地内に給食施設を整備する方法としては、10 案が報告されました。計画食数は 550 食を予定しております。

調査報告書では、食の安全安心、給食施設の整備に伴う学校運営への影響、事業費などを勘案し、テニスコート西側敷地に整備する 3 案の内の 1 案が最も設置場所としての可能性が高いと報告されているところです。

設置場所としての可能性が高い案の概算事業費は、約 344,000 千円です。

なお、ランニングコストは、現時点で各案共通して約 34,000 千円です。

4 生徒数等の推計

(単位 人)

年 度	1 年 生	2 年 生	3 年 生	計	備 考
2 年 度	1 5 9	1 5 7	1 4 8	4 6 4	教職員 3 5
3 年 度	(6) 1 5 0	1 5 9	1 5 7	4 6 6	
4 年 度	(5) 1 4 4	1 5 0	1 5 9	4 5 3	
5 年 度	(4) 1 6 1	1 4 4	1 5 0	4 5 5	
6 年 度	(3) 1 6 0	1 6 1	1 4 4	4 6 5	
7 年 度	(2) 1 1 4	1 6 0	1 6 1	4 3 5	
8 年 度	(1) 1 2 1	1 1 4	1 6 0	3 9 5	
9 年 度	9 5	1 2 1	1 1 4	3 3 0	
10 年 度	1 0 2	9 5	1 2 1	3 1 8	
11 年 度	9 3	1 0 2	9 5	2 9 0	

※1年生欄の（ ）は、現小学生の学年を表します。

5 今後の予定（案）

令和2年 5月29日 給食施設等調査業務委託完了
 9月16日 総務文教・福祉常任委員会・調査業務委託結果報告
 10月23日 教育委員会定例会・調査業務委託結果報告
 11月 9日 中学校給食検討委員会・調査業務委託結果報告
 12月23日 給食施設等基本設計業務委託着手
 令和3年 1月22日 総合教育会議予定
 8月26日 給食施設等基本設計業務委託完了予定

令和3年 9月以降 中学校給食検討委員会
 教育委員会定例会
 総務文教福祉常任委員会
 総合教育会議
 給食施設等実施設計業務委託